令和３年度事務事業評価シート　（評価対象年度　令和２年度）

●基本情報

事業名(取組名)		公園事務事業				評価番号	1-1-3-1
担当課		まち未来創造課	係	都市整備係	予算科目		☐ 予算なし
基本計画	基本方針	【１】安全で人にやさしい快適なまちづくり				会計	【01】一般会計
	基本施策	【１】快適な住環境の整備				款	【0107】土木費
	施策	【３】公園・緑地の整備				項	【010704】都市計画費
	主な取組	①公園・緑地の維持管理				目	【01070402】公園費
						事業	公園事務事業費

●計画　～PLAN～

根拠法令等	○ なし　◉ あり	名称	利根町都市公園の設置及び管理に関する条例
新規・継続	○ 新規　◉ 継続	事業開始年度	年度　☑ 事業開始年度不明
事業期間	○ 期間限定あり（事業終了年度：令和　年度）　◉ 単年度繰り返し　○ 単年度のみ		
実施手法（すべてチェック）	☑ 町が直接実施（直営）　☑ 委託〔☑ 全部委託　☐ 一部委託〕　☐ 補助金等 ☐ 町民協働　☐ 指定管理　☐ 事務局　☐ その他（　）		
実施形態	☑町単独　☐国･県補助事業　☐国･県補助事業+町事業(上乗せ)　☐その他（　）		
事業概要	公園・緑地の安全性・機能性を確保し，幼児から高齢者まで様々な年代の人々の利用に供するため，公園・緑地及び公園施設の維持管理を行います。		

●実施　～DO～

事業業績	都市公園・緑地内の除草，樹木の消毒及び剪定 公園施設の維持管理及び修繕

		主な歳出の節	平成３０年度（実績）	令和元年度（実績）	令和２年度（実績）
支出	内訳	10　需用費	1,639,827　円	1,985,358　円	1,943,042　円
		12　委託料	23,144,616　円	23,464,054　円	23,864,280　円
		14　工事請負費	6,964,920　円	8,125,400　円	9,284,154　円
		15　原材料費	356,544　円	301,125　円	136,290　円
		17　備品購入費	4,689,964　円	円	円
		その他	898,910　円	1,017,033　円	1,374,865　円
	事業費　計		37,694,781　円	34,892,970　円	36,602,631　円

		主な歳入の科目	平成３０年度（実績）	令和元年度（実績）	令和２年度（実績）
財源	内訳	国支出金	円	円	317,000　円
		県支出金	円	円	円
		受益者負担金	円	円	円
		地方債	円	円	円
		その他	1,367,088　円	1,379,488　円	1,041,870　円
		一般財源	36,327,693　円	33,513,482　円	35,243,761　円
	事業費　計		37,694,781　円	34,892,970　円	36,602,631　円

●評価　～CHECK～

妥当性	①政策目的との整合性 事業目的が上位政策（主な取組）の達成に貢献していますか。	◉ 貢献している　○ 見直す余地がある	
		理由	公園・緑地の除草，清掃及び施設維持，修繕等を行うことにより達成に貢献しています。
	②町関与の妥当性 町が事業主体として事業を行うことが妥当ですか。	◉ 妥当である　○ 見直す余地がある	
		理由	一部公園で指定管理者が管理している。今後も自治会や地域団体と連携して管理をしてきます。
有効性	③成果の向上余地 事業内容を工夫することにより成果を向上させることができますか。	◉ 余地がない　○ 見直す余地がある	
		理由	現状は向上の余地はありません。
	④廃止・休止の可能性 事業の内容や成果から廃止・休止できますか。	○ 可能性がある　◉ 可能性がない	
		理由	公園・緑地は，町民の憩いの場，避難場所として重要な役割を担っており，施設の維持管理は必要不可欠です
	⑤類似事業との統廃合・連携の可能性 類似事業との統廃合・連携を図ることにより成果が期待できますか。	○可能性がある　◉可能性がない　○類似事業はない	
		理由	令和３年度からまち未来創造課都市整備係が，利根親水公園と一括して管理することになりました。
効率性	⑥事業費の削減余地 成果を下げずにコスト削減できますか。	○ 余地がない　◉ 余地がある	
		理由	今後も自治会や地域団体に除草，樹木剪定等の協力をいただき，費用削減を図ります。
公平性	⑦受益者負担の適正化 事業内容から受益者の負担割合は適正ですか。	○ 適正である　○ 見直す余地がある ◉ 受益者負担を求める事業ではない	
		理由	野球場及びテニスコートの有料施設は使用者から使用料を徴収しており，その他都市公園等は町民の憩いの場，避難場所として重要な役割を担っており，受益者負担を求める事業ではありません。

●改善　～ＡＣＴＩＯＮ～

今後の方向性	継続　（ ○ 現状維持　○ 縮小　◉ 改善　○ 拡大　）○ 休止　○ 廃止（終了）　○ 統廃合　○連携
	【理由】 今後は，老朽化した施設の撤去や電線に接触する樹木を剪定し，安全な公園・緑地を整備していきます。

令和３年度事務事業評価シート　（評価対象年度　令和２年度）

●基本情報

事業名(取組名)		親水空間と緑地の保全				評価番号	1-1-3-2
担当課		まち未来創造課	係	都市整備係	予算科目		☐ 予算なし
基本計画	基本方針	【１】安全で人にやさしい快適なまちづくり				会計	【01】一般会計
	基本施策	【１】快適な住環境の整備				款	【0105】農林水産業費
	施策	【３】公園・緑地の整備				項	【010501】農業費
	主な取組	②親水空間と緑地の保全				目	【01050106】農村環境整備事業費
						事業	親水公園維持管理

●計画　～PLAN～

根拠法令等	◉ なし　○ あり	名称	
新規・継続	○ 新規　◉ 継続	事業開始年度	平成　13　年度　☐ 事業開始年度不明
事業期間	○ 期間限定あり（事業終了年度：令和　　年度）　◉ 単年度繰り返し　○ 単年度のみ		
実施手法 （すべてチェック）	☐ 町が直接実施（直営）　☑ 委託〔☐ 全部委託　☑ 一部委託〕　☐ 補助金等 ☐ 町民協働　☐ 指定管理　☐ 事務局　☐ その他（　　）		
実施形態	☑町単独　☐国･県補助事業　☐国･県補助事業+町事業(上乗せ)　☐その他（　　）		
事業概要	水辺環境事業で整備された利根親水公園の維持管理を行い，来園者に良好な公園環境を提供します。		

●実施　～DO～

事業業績	利根親水公園の維持管理を町シルバー人材センターに委託することで，適切な維持管理に努めました。 令和　２　年度には園内駐車場の白線を引き直しました。

		主な歳出の節	平成３０年度（実績）	令和元年度（実績）	令和２年度（実績）
支出	内訳	10　需用費	324,934　円	242,776　円	434,054　円
		11　役務費	146,556　円	50,722　円	109,230　円
		12　委託料	4,190,400　円	4,457,946　円	4,447,300　円
		14　工事請負費	964,440　円	円	242,000　円
		15　原材料費	円	25,829　円	187,110　円
		その他	円	円	円
	事業費　計		5,626,330　円	4,777,273　円	5,419,694　円

		主な歳入の科目	平成３０年度（実績）	令和元年度（実績）	令和２年度（実績）
財源	内訳	国支出金	円	円	円
		県支出金	円	円	円
		受益者負担金	円	円	円
		地方債	円	円	円
		その他	円	円	円
		一般財源	5,626,330　円	4,777,273　円	5,419,694　円
	事業費　計		5,626,330　円	4,777,273　円	5,419,694　円

●評価　～CHECK～

妥当性	①政策目的との整合性 事業目的が上位政策（主な取組）の達成に貢献していますか。	◉ 貢献している　○ 見直す余地がある	
		理由	利根親水公園の維持管理は，快適な居住環境の提供に繋がっているため。
	②町関与の妥当性 町が事業主体として事業を行うことが妥当ですか。	◉ 妥当である　○ 見直す余地がある	
		理由	公園施設であるため，妥当と考えられます。
有効性	③成果の向上余地 事業内容を工夫することにより成果を向上させることができますか。	◉ 余地がない　○ 見直す余地がある	
		理由	今後，経年劣化した木道や池縁等を改修し，観光資源として魅力ある公園に整備していきます。
	④廃止・休止の可能性 事業の内容や成果から廃止・休止できますか。	○ 可能性がある　◉ 可能性がない	
		理由	利根親水公園は，町の大きな観光資源の一つとなっているため。
	⑤類似事業との統廃合・連携の可能性 類似事業との統廃合・連携を図ることにより成果が期待できますか。	○可能性がある　◉可能性がない　○類似事業はない	
		理由	令和３年度からまち未来創造課都市整備係が都市公園と一括して管理することになりました。
効率性	⑥事業費の削減余地 成果を下げずにコスト削減できますか。	◉ 余地がない　○ 余地がある	
		理由	一般社団法人利根町シルバー人材センターへの委託費用は設計額より大幅に下回っているため。
公平性	⑦受益者負担の適正化 事業内容から受益者の負担割合は適正ですか。	○ 適正である　○ 見直す余地がある ◉ 受益者負担を求める事業ではない	
		理由	

●改善　～ＡＣＴＩＯＮ～

今後の方向性	継続　（ ○ 現状維持　○ 縮小　◉ 改善　○ 拡大　）○ 休止　○ 廃止（終了）　○ 統廃合　○連携
	【理由】 今後は，老朽化した施設を改修し，来園者を増加させます。